

★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号500253 1口500円にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号: 500252 1口1000円～ にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★東海第二原発差止訴訟基金【寄付】 注文番号: 500251 1口500円にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
★JOSO脱プラ基金は注文番号: 500254 1口500円にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。

2022-23年度活動テーマ「つくと食べるでつながろう ～私たちの地産地消～」

組合員紹介加入数は、昨年比46%の達成度です。紹介加入が生協の根幹です。是非、ご紹介をお願いします。

紹介加入協力をお願い

4月～12月までの新規組合員加入は227名と昨年と同様の状況ですが、組合員さんからの紹介による加入は、昨年度より少なく前年比、46%という状況です。
組合員さんの紹介で加入された方は、生協を長く利用して下さる傾向にあるので、紹介による加入が少ない状況は、経営面からみると、非常に危機感を感じています。
職員の方でも何とか紹介をもらえるようにキャンペーンや、お声かけをはたらきかけていますが、なかなか情報も集まってこない状況です。

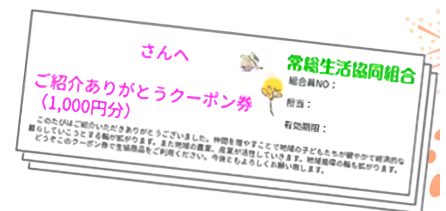
加入累計実績

加入部門	4-12月累計				
	前年実績	構成比	今年度	構成比	実績前年比
1.組合員紹介	41	18.1%	19	8.4%	46.3%
2.戸別訪問	72	31.9%	78	34.4%	108.3%
3.ポスティング	0	0.0%	0	0.0%	#DIV/0!
4.ポスティング(折り込み)	0	0.0%	0	0.0%	#DIV/0!
5.催事	58	25.7%	80	35.2%	137.9%
6.Web加入	22	9.7%	13	5.7%	59.1%
7.HP	28	12.4%	33	14.5%	117.9%
8.展示即売会	0	0.0%	0	0.0%	#DIV/0!
9.プチパーティ	0	0.0%	0	0.0%	#DIV/0!
10.講習会	0	0.0%	1	0.4%	#DIV/0!
11.外部委託	0	0.0%	0	0.0%	#DIV/0!
12.その他(再加入・労金・共済・関係者加入)	5	2.2%	3	1.3%	60.0%
合計	226	100.0%	227	100.0%	100.4%

ご近所付き合いが薄かったり、すでに他の生協に加入している為、声が掛けづらいなど、あるとも思います。しかし、生協に関して言えば、組合員の新規拡大がなければ経営が困難になりますし、生産者も消費してくれる組合員がいないと、継続が出来なくなります。ぜひ、常総生協を紹介したい、生協加入を検討しているという方がいましたら、職員までお知らせくださると助かります。

○2月から紹介キャンペーンリニューアルの予定です！

2月より、紹介キャンペーンとして「紹介ありがとうクーポン券」を紹介した・された方両方にお渡しします。
キャンペーン詳細は後日チラシにてお知らせ予定です。



2024年2月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●

○「常総っ子応援団」ゴンタで遊ぶin流星台プレイパーク
※毎週木曜日に外遊び活動をしています！(1/4はお休みです)

- ・2/3(土)みそ作りワークショップ@取手
- ・2/10(土)みそ作りワークショップ@つくば、我孫子
- ・2/11(日)みそ作りワークショップ@牛久・龍ヶ崎
- ・2/17(土)歴史講座
- ・2/24(土)秋川牧園鶏肉講習会@つくば
- ・2/28(水)定例理事会

○提携・協同・連帯企画●

- ・2/8(木)、9(金)、13(火)、15(木)、16(金) 牛久幼稚園みそ作り&みそ開き
- ・2/10(土)、11(日)関東子ども健康調査支援基金 甲状腺検診@新横浜
- ・2/16(金)、17(土)NW21定例会
- ・2/20(火)東海第二差止訴訟控訴審第2回口頭弁論期日
- ・2/22(木)茨城県主催 食品表示基準講習会(商品部)
- ・2/27(火)JFSA理事会

**岩瀬牧場（わんぱく・じょうそう合同会社） Facebook・Instagram配信中。
フォローしてくださると励みになります！**

「今の時期はどんな作業をしているのかな？」「牧場ではどんな事をやっているの？」など気になる方もいると思います。日々の牧場での出来事や、作業の様子などの情報を牧場担当職員の横関が定期的にアップしていきます（たまに岩瀬さんからのメッセージもあるかも！？）。皆さんからのたくさんのフォロー、お待ちしております♪

▼2024/1/2 配信内容

明けましておめでとうございます🎍お正月も相変わらず豚は元気いっぱいです！

養豚は毎日同じ作業の繰り返しですが、それが最も大事です。ぜひ2024年は干支「辰」にあやかっ、豚豚(とんとん)拍子に飛躍できる1年にしたいと思います。今年も宜しくお願いします🐷



▼2024/1/9 配信内容



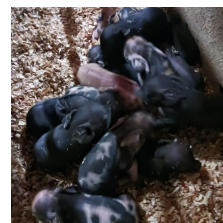
毎日豚にあげている餌、地域の食品残渣を原料に牧場で作った完全オリジナルの発酵飼料です。

食品ロスにも微力ながら貢献できていれば何より。地域に支えられて成り立っている岩瀬牧場の養豚、SDGSが話題になるはるか前からずっと続けている取り組み。後世にも残していきたいですね！

▼2024/1/12 配信内容

今日生まれた子豚、定期的に出産はありますが毎回「元気に生まれてくれてありがとう」と感じます。

小さな喜びですが、それが毎日の作業の活力につながります😊



下記QRコードから是非ご覧ください。フォローするには各SNSのアカウントが必要になります。



★被災地等を支援する【JOSO たすけあい基金】は注文番号 **500253** 1口500円にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。

1月～2月末までに集まった【JOSOたすけあい基金】を令和6年能登半島地震への支援・義援金の対象としていきます。皆様のご協力、ご支援宜しくお願い致します。

総代会後の懇談会についての報告と今後の懇談会について(専務理事 伊藤博久)

昨年の総代会において、可決された議案ではありましたが、【第2号議案】と【第5・6号議案】については反対された総代の方もいらっしゃったことを受け、理事一同、組合員さんの意見を運営に反映するために、懇談会を開催しました。

特に、2019年度から総代会議案書に、事業連帯に関する内容を揚げていましたが、伝わっていない、知らない組合員さんが多く、発信・説明不足を反省し、組合員さんと今後の常総生協を考えるための機会をより多くつくることに努力しています。遅ればせながら、つくば、牛久、柏、守谷地区で行われた懇談会のまとめと、継続して懇談会を行うために開催した12月の守谷での懇談会を報告いたします。

<各地区で行われた懇談会>

各地区とも、当日総代会に出席していない組合員さんのために、総代会で質問・意見が多かった、事業連帯・連合会設立についてと、選挙制から選任性への移行した議案内容の説明を行い、組合員さんからの以下のご意見をいただきました。

- 事業連合設立発起人会とあるが、発起人会となることは設立できるか模索ではなく、設立に向けて準備すると受け取れる。
- 何も進んでいない、滞っているのであれば、議案書に載せなくて良い。
- 連帯・連合内容が知らないうちに決まってしまうのでは不安だから、途中経過もニュースレターなどで知らせてほしい。
- 事業連帯、物流コストについて細かい内容を出してほしい。
- 職員・組合員・生産者が共通理解で進めていかなくてはいけないと思う。
- 運営を任せきりにしていたことを反省。組合員として、一緒に考えていきたい。
- 今の状況が堅持されるのであれば連合しなくても良いが、今後10年を見通した時に堅持できないのであれば、連合か連帯かを少し視野に入れてという運営側の考え方はわかるが、連帯化するにあたりやりやすいように選任制にするとおられてしまった部分がある。今後を組合員で考えていく時期、ということは理解できるが民主的にこの組織を考える、どういう風にできるかを考えていかないといけないのか、今その岐路に立っていると思う。
- 選任性と選挙制の併用はできないのか。



- 選挙制度は民主主義の骨幹、選任制に1/3の反対があった時点で、継続審議にできなかったのか。今後の動きを見ていきたい。
- 役員選任規約は理事長・理事権限の高い条文に感じる。選任するところを公募するなど条文をいじることで、もっと透明性・公平性を担保するように加えることはできそう。
- 理事会が何に悩んでいるのか、ニュースレターに出してほしい。
- 職員の退職・離職を知らせてほしい。

<現在の状況>

- 事業連帯・連合について
 - 人員不足により、4生協が腰を据えて話せる場ができていないため、話し合いができていません。4生協がそろって話し合いをしていくことが難しい状況が変わらない限りは進めることが難しい状態です。
 - 発起人会に関しては「同じ課題を抱える単協同士で、課題解決に向け、事業上で連帯できることがないか可能性を模索していきましょう」という4生協の共通認識であると確認しています。
- 役員選任委員会についての進捗状況
 - 選任委員の公募を行い、組合員から4名の立候補者がありました。
 - 規約では「組合員より3名」とあるため、立候補者同士で話し合ってもらい、3名が決定。
 - 第1回役員選任委員会は1/17(水)に開催しました。

<今後の懇談会について>

理事会では常総生協の今後について、組合員の意見を多く聞き取り、運営に反映させたいと考えています。コロナ禍においても、春の討議資料や総代会前の懇談会(おしゃべり会)で、たとえ少数の参加者であってもオンラインなどを駆使して開催し、運営方針などを伝える努力をしてまいりましたが、結果的に伝わり切れておらず、運営に反映できていないことを反省しております。

今後はより多くの組合員さんと、「常総生協らしい今後の常総生協」を考えていきたいと考えています。総代会で、「総代の役割は何?」「組合員として何ができるか?」とお考えをお持ちの方がいらっしゃることも見受けられました。ぜひ、常総生協の今後、常総生協らしさとは?などを今後の懇談会で、一緒に考えていただけたら幸いです。

今後の日程についてですが、総代さんが参加しやすいように土日を使ってという意見もありました。

1月以降からみそづくりワークショップに関しては各地区の理事さん、総代さんに協力をお願いしている状況や、講習会も入っており、土日のスケジュール調整が困難な状況です。現在は3月以降で、オンライン開催も加味しながら、日程調整を試みます。開催の際は再度お知らせしていきますので、宜しくお願い致します。